

(参考様式) ※「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」(2019年改訂版)

こども園におけるアレルギー疾患生活管理指導表 (アトピー性皮膚炎・アレルギー性結膜炎・アレルギー性鼻炎)

提出日 年 月 日

名前 男・女 年 月 日生 ( 歳 ヶ月 ) 組

※ この生活管理指導表は 園 の生活において特別な配慮や管理が必要となった子どもに限って、医師が作成するものです。

病型・治療		園での生活上の留意点		記載日	
アトピー性皮膚炎 (あり・なし)	<b>A. 重症度のみやす(厚生労働科学研究班)</b> 1. 軽症:面積に関わらず、軽度の皮疹のみみられる。 2. 中等症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%未満にみられる。 3. 重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%以上、30%未満にみられる。 4. 最重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の30%以上にみられる。 ※軽度の皮疹:軽度の紅斑、乾燥、落屑主体の病変 ※強い炎症を伴う皮疹:紅斑、丘疹、びらん、浸潤、苔癬化などを伴う病変		<b>A. プール・水遊び及び長時間の紫外線下での活動</b> 1. 管理不要 2. 管理必要 ( )		年 月 日
	<b>B. 動物との接触</b> 1. 管理不要 2. 動物への反応が強いため不可 動物名 ( ) 3. 飼育活動等の制限 ( ) 4. その他 ( )		<b>D. 特記事項</b> (その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は園が保護者と相談のうえ決定)		医師名
	<b>B-1. 常用する外用薬</b> 1. ステロイド軟膏 2. タクロリムス軟膏 (「プロトピック®」) 3. 保湿剤 4. その他 ( )	<b>B-2. 常用する内服薬</b> 1. 抗ヒスタミン薬 2. その他 ( )	<b>C. 食物アレルギーの合併</b> 1. あり 2. なし	<b>C. 発汗後</b> 1. 管理不要 2. 管理必要(管理内容: ) 3. 夏季シャワー浴 (施設で可能な場合)	
病型・治療		園での生活上の留意点		記載日	
アレルギー性結膜炎 (あり・なし)	<b>A. 病型</b> 1. 通年性アレルギー性結膜炎 2. 季節性アレルギー性結膜炎(花粉症) 3. 春季カタル 4. アトピー性角結膜炎 5. その他 ( )		<b>A. プール指導</b> 1. 管理不要 2. 管理必要(管理内容: ) 3. プールへの入水不可		年 月 日
	<b>B. 治療</b> 1. 抗アレルギー点眼薬 2. ステロイド点眼薬 3. 免疫抑制点眼薬 4. その他 ( )		<b>B. 屋外活動</b> 1. 管理不要 2. 管理必要(管理内容: )		医師名
			<b>C. 特記事項</b> (その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は園が保護者と相談のうえ決定)		医療機関名
病型・治療		園での生活上の留意点		記載日	
アレルギー性鼻炎 (あり・なし)	<b>A. 病型</b> 1. 通年性アレルギー性鼻炎 2. 季節性アレルギー性鼻炎(花粉症) 主な症状の時期: 春、夏、秋、冬		<b>A. 屋外活動</b> 1. 管理不要 2. 管理必要(管理内容: )		年 月 日
	<b>B. 治療</b> 1. 抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬(内服) 2. 鼻噴霧用ステロイド薬 3. 舌下免疫療法 4. その他		<b>B. 特記事項</b> (その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は保育所が保護者と相談のうえ決定)		医師名
					医療機関名
				電話	

● 園における日常の取り組み及び緊急時の対応に活用するため、本表に記載された内容を保育所の職員及び消防機関・医療機関等と共有することに同意しますか。

- ・ 同意する
- ・ 同意しない

保護者氏名 \_\_\_\_\_

(参考様式) ※「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」(2019年改訂版)

こども園におけるアレルギー疾患生活管理指導表 (食物アレルギー・アナフィラキシー・気管支ぜん息)

名前 \_\_\_\_\_ 男・女 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 ( \_\_\_\_\_ 歳 \_\_\_\_\_ ヶ月) \_\_\_\_\_ 組

提出日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

※ この生活管理指導表は、 \_\_\_\_\_ 園 の生活において特別な配慮や管理が必要となった子どもに限って、医師が作成するものです。

**緊急連絡先**  
 ★保護者  
 電話: \_\_\_\_\_  
 ★連絡医療機関  
 医療機関名: \_\_\_\_\_  
 電話: \_\_\_\_\_

アレルギー疾患	病型・治療		園での生活上の留意点		記載日		
	年	月	日	年	月	日	
アナフィラキシー (あり・なし)	<b>A. 食物アレルギー病型</b> 1. 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎 2. 即時型 3. その他 (新生児・乳児消化管アレルギー・口腔アレルギー症候群・食物依存性運動誘発アナフィラキシー・その他: _____) <b>B. アナフィラキシー病型</b> 1. 食物 (原因: _____) 2. その他 (医薬品・食物依存性運動誘発アナフィラキシー・ラテックスアレルギー・昆虫・動物のフケや毛) <b>C. 原因食品・除去根拠</b> 該当する食品の番号に○をし、かつ《 》内に除去根拠を記載 1. 鶏卵 ( ) 2. 牛乳・乳製品 ( ) 3. 小麦 ( ) 4. ソバ ( ) 5. ピーナッツ ( ) 6. 大豆 ( ) 7. ゴマ ( ) 8. ナッツ類* ( ) 9. 甲殻類* ( ) 10. 軟体類・貝類* ( ) 11. 魚卵* ( ) 12. 魚類* ( ) 13. 肉類* ( ) 14. 果物類* ( ) 15. その他 ( ) [*は( )の中の該当する項目に○をするか具体的に記載すること]		<b>A. 給食・離乳食</b> 1. 管理不要 2. 管理必要 (管理内容については、病型・治療のC. 欄及び下記C. E欄を参照) <b>B. アレルギー用調整粉乳</b> 1. 不要 2. 必要 下記該当ミルクに○、又は( )内に記入 ミルフィーHP ・ ニューMA-1 ・ MA-mi ・ ベブディエット ・ エレメンタルフォーミュラ その他( ) <b>C. 除去食品においてより厳しい除去が必要なもの</b> 病型・治療のC. 欄で除去の際に、より厳しい除去が必要となるものみに○をつける ※本欄に○がついた場合、該当する食品を使用した料理については、給食対応が困難となる場合があります。 1. 鶏卵: 卵殻カルシウム 2. 牛乳・乳製品: 乳糖 3. 小麦: 醤油・酢・麦茶 6. 大豆: 大豆油・醤油・味噌 7. ゴマ: ゴマ油 12. 魚類: かつおだし・いりこだし 13. 肉類: エキス <b>D. 食物・食材を扱う活動</b> 1. 管理不要 2. 原因食材を教材とする活動の制限 ( ) 3. 調理活動時の制限 ( ) 4. その他 ( )		<b>E. 特記事項</b> (その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は園が保護者と相談のうえ決定)		医師名 _____ 医療機関名 _____ 電話 _____
	<b>D. 緊急時に備えた処方薬</b> 1. 内服薬 (抗ヒスタミン薬、ステロイド薬) 2. アドレナリン自己注射薬「エピペン®」 3. その他 ( )						
気管支ぜん息 (あり・なし)	<b>病型・治療</b> <b>A. 症状のコントロール状態</b> 1. 良好 2. 比較的良好 3. 不良 <b>B. 長期管理薬</b> (短期追加治療薬を含む) 1. ステロイド吸入薬 剤形: _____ 投与量(日): _____ 2. ロイコトリエン受容体拮抗薬 3. DSCG吸入薬 4. ベータ刺激薬(内服・貼付薬) 5. その他 ( )		<b>園での生活上の留意点</b> <b>A. 寝具に関して</b> 1. 管理不要 2. 防ダニシーツ等の使用 3. その他の管理が必要( ) <b>B. 動物との接触</b> 1. 管理不要 2. 動物への反応が強いため不可 動物名( ) 3. 飼育活動等の制限( )		記載日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 医師名 _____ 医療機関名 _____ 電話 _____		
	<b>C. 急性増悪(発作)治療薬</b> 1. ベータ刺激薬吸入 2. ベータ刺激薬内服 3. その他 _____ <b>D. 急性増悪(発作)時の対応</b> (自由記載)		<b>C. 外遊び、運動に対する配慮</b> 1. 管理不要 2. 管理必要 (管理内容: _____) <b>D. 特記事項</b> (その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は園が保護者と相談のうえ決定)				

● 園における日常の取り組み及び緊急時の対応に活用するため、本表に記載された内容を保育所の職員及び消防機関・医療機関等と共有することに同意しますか。

- ・ 同意する
- ・ 同意しない

保護者氏名 \_\_\_\_\_

主治医様へ

※鶏卵は、生卵のみ?二次製品(つなぎ等)でも除去なのか詳細も記述をお願いします。